

軽井沢治育園だより

No.36

軽井沢治育園だより 第36号…発行日/2020年5月1日 発行/軽井沢治育園
 〒389-0115 北佐久郡軽井沢町大字追分1607-4
 TEL 0267 (46) 2485 FAX 0267 (46) 2486



版画カレンダー	2ページ
軽井沢治育園と版画のあゆみ	3ページ
行事	4~6ページ
新しい仲間・訃報・感謝録	7ページ
行事報告	8ページ



表紙

版画カレンダー

今年は、令和に年号が変わり、記念すべき、令和元年第一号の版画カレンダーができました。保護者の方々やいつもお世話になっている地域の方々にお渡ししました。



3月



2月



1月



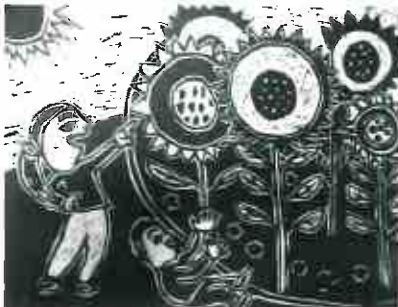
6月



5月



4月



9月



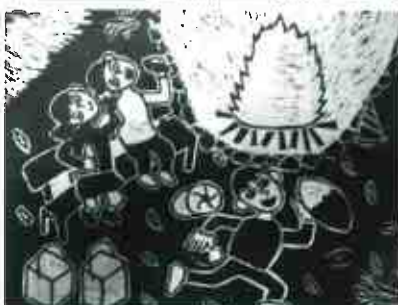
8月



7月



12月



11月



10月

今年も利用者さんに書いていただいた、絵の中から選びました。

ご紹介させていただいた作品の他にも、たくさん良い絵があり選ぶ際には頭を悩ませました。今年も利用者さんに手伝っていただき、一緒に版画カレンダーを作ることができました。

版画カレンダーを利用者さんが頑張ってくれ手伝ってくれる姿や、楽しそうに作っている姿を見て、改めて利用者さんと一緒に版画カレンダーを作ることに意味があり、保育園の伝統である、「版画カレンダー」を続けていくことができたのだと再確認しました。利用者さんと一緒に築き上げてきた版画カレンダー制作を今後も続けていきたいと強く感じています。

(工藤)

今から36年前に発行された軽井沢保育園の版画集「しらかんば」より抜粋させていただきます。

軽井沢保育園と版画のあゆみ

故 後藤 静一 氏
(愛泉会初代理事長)

愛泉会設立の経緯

軽井沢保育園は、知的障がい児たちのための民間施設として、昭和23年4月1日に開園し、同年7月1日に児童福祉法による精神薄弱児施設として長野県知事より許可された。長野県下では最初の精神薄弱児施設で、全国でも17番目と、古い方である。現在、県下には児童福祉法や、精神薄弱福祉法による知的障がいをお持ちの方の施設は39ヶ所、全国では1500ヶ所を数えるに至っている。

太平洋戦争中、海軍機の操縦員だった私は、昭和21年6月に復員して、神奈川県久里浜にあった復員省第二復員局(海軍関係)に臨時職員として勤務し、そこで「愛泉会」という、知的障がいをお持ちの子供達の施設を知り、昭和21年10月から児童指導員として勤務することとなった。当時「愛泉会」は元伯爵家の前田育子さんが昭和16年に創立し、会長をしていた。戦時中、昭和19年に都内牛込にあった施設を石川県金沢市に疎開し、そこで終戦を迎えている。戦後、施設を再建する準備を進めていたとき、私に話があった。前田

会長のお兄さんも、海軍予備学生出身のパイロットだとのことだった。

最初の計画では、私の出身県である静岡県浜名湖の辺りにあった旧海軍の施設を譲りうけ、知的障がい児たちの施設をつくるというので、私はその内火艇(ぼんぼんせん)を動かし、子供たちに作業を教えながら、湖上輸送をすることだった。

私は、それまで知的障がいをお持ちの子供のことや、福祉、教育のことなど知識も、関心もなかったが、内火艇(ぼんぼんせん)の艇長になり、それでめしが食えるということに心がひかれていた。

ところが、浜名湖の計画は残念ながら実現せず、急遽、計画を変更、軽井沢に仮の施設をつくることになった。だいたい話が違ふと思っただけ、ついに軽井沢へ来てしまった。

：苦しかった初期の

軽井沢時代：

その頃の軽井沢は、終戦直後のことで、人びとは避暑どころではなく、空き別荘が目立っていた。

なかには持ち主が税金対策で安く手放すものもあり、最初は小さな別荘を借りうけ、1年ほどして80坪ほどの大きな別荘を購入して施設にあて、そこに、当時都会の盛り場にあふれていた戦災孤児(そのころは浮浪児と呼ばれていた)の中から、知的障がい児を預かって保護し、将来独立自活に必要な教育をしようとしたのである。

子ども達は、都内板橋の養育院から連れてきた。浮浪児狩りといって盛り場をうろついているところを保護され、トラックで連れてこられた子ども達だった。

私は軽井沢に来るまえに「一度、養育院を見てらっしゃい。」と前田会長から言われ、ある日、見学に出かけた。

養育院まで行って驚いた。周囲は高い塀に囲まれ、門番が2人いた。中に入ると、キョロキョロと落ち着きのない子ども達が大勢いた。空襲で家族を失い、あるいはバラバラになった子どもたち。敗戦のもたらした犠牲がこんな形になっただけなのかと、胸のしめつけられるおもいだった。

「感想は？」と前田会長から尋ねられた時、私は「子ども達のために、塀がなくても逃げ出さないような施設をつくりたい」と答え軽井沢の施設のあり方を心に誓った。

知的障害児の子ども達が、将来生活力を身につけるためには、で

きるだけ労働をとおして教育しよう、ということ、当時軽井沢に進駐してきた米軍接収別荘の薪割り、清掃、空き缶、空きびん等の回収などの作業をした。

作業といっても、薪を切るときは殆ど私が切り、子どもたちは、押さえているとか、たばねるところに運ぶなどの作業であった。そのほかの作業も、たとえば荷車をひくときは私がひき、子ども達は後ろから押すといった作業だった。

こうして得た収入で、一週間に1度ほど、高崎方面まで、主食にも、おやつにもなるサツマイモや、そのほか大根、ほうれん草などの買い出しに行った。現在の生活と比べると嘘のようだが、当時は食うために精一ぱいの時代だった。ひもじさのため、再び都会の盛り場へ逃げ戻ってゆくものもいた。貧しさは、食べものばかりではなかった。

冬になると軽井沢は寒さが厳しい。暖を取る燃料も、全て自分たちで山から薪を拾ってきた。朝、保母さんが朝食の用意をしている間、子ども達はマラソンを兼ねて山に登り、帰りには薪を拾ってきた。逃げる子どももいたが、子ども達同士、子どもと大人、そこには言葉で表現し難い思いやり、協力がつちかわれていたように感じられた。

(次号につづく)

ほのほの秋祭り

10月6日にほのほの秋祭りがあ
りました。天候に恵まれず食堂に
て開催されましたが、利用者の皆
さんが楽しみにしている一大イベ
ントで、笑顔で参加されていまし
た。

AB班は、みんなでおそろいの
帽子を被った衣装で「365歩の
マーチ」のダンスと演奏、CD班
は手作りマラカスや楽器で「青い
イナズマ」を演奏しました。ほの
ほの秋祭りのために一生懸命練習
を重ねてきたので、素晴らしい完
成度でした！皆さんノリノリで、
楽しいステージとなりました！



焼き芋会

11月6日に焼き芋会がありまし
た。AB班利用者と職員で頑張っ
て西庭に穴を掘って園外整備を行
ないました。
火を炊くのを
楽しんでる
利用者さんも
多くいまし
た。

天候にも恵
まれ、皆さんできあがった焼き立
てほやほやお芋を美味しくそ
うに
食べていました！
(三谷)



餅つき会

12月4日に餅つき会がありまし
た。炊き立てのもち米をみんな
で元氣よく声を出しながらつきま
した。とても寒い気温でしたが、利
用者の皆さんも外に出てきてお餅
をつくところを見ている方も多く
楽しんでいました。

つき終わったお餅はとても柔ら
かく、小豆、きな粉、大根おろし、
胡麻の4種類の味付けがあり皆さ
んも美味しくそうに、喜んで食べて
いました。
(桐山)



治育園名物のチイクレンジャー
シヨアやブルーフェニックスの大
迫力の演奏などの発表では、手拍
子や笑いの声が絶えず、全員で楽
しい時間を共有することができま
した！ブルーフェニックスさんと
のコラボレ
ションで一緒に
歌を歌う方もい
て、ポップス
から演歌まで幅
広く楽しみまし
た！
(深澤)



クリスマス会

十二月二十一日にクリスマス会がありました。クリスマス会では劇やダンス、歌、清泉女学院短期大学塚原先生による道化師のコメディーパフォーマンスショーを行いました。

まずはCD班による劇で「にじいろのさかな」。きれいな魚の衣装で登場しました。

今年はAB班も劇で「ドラえもん」を発表しました。



豆まき会

2月1日に豆まき会を行いました。鬼が登場すると、みんな一斉に豆を投げて退治しました！たくさん福が来るようにみんなで沢山豆をまいたおかげで鬼はたまらず逃げて行ってしまいました。年男、年女もお祝いして楽しい会になりました。



今年もスーパーボイスの皆さんにも来てもらい、ダンスの発表がありました。チイクレンジャーや道化師によるパフォーマンスショーもクリスマス会を盛り上げてくれました。

(篠原)



雑祭り会

今年の雑祭り会は利用者のみさんで食堂へ集まり、お雑さまのお面を作りました。みんなそれぞれが思い思いのお雑さまやお内裏様を描き、マジックで色を塗ったり折り紙をちぎって貼り付け楽しく装飾しました。できた人は前に出て、自分のお面を被りながら嬉しそうに発表していました！



制作の後は、待ちに待ったおやつです！桜餅とカフェオレを食べ、みなさん大満足でした。来年は、どんな雑祭り会になるでしょうか？楽しみですね！

(日利)

お楽しみ会でコロナウイルスに負けるな!?

現在、新型コロナウイルス感染症が流行しています。世間では暗いニュースも耳にします。保育園でも、相互の感染予防のため、面会・帰省の自粛をお願いしているところがあります。職員で話し合い、利用者の皆さんに楽しんでもらおうと、お楽しみ会をしました。音楽同好会、チイクレンジャーなど職員が出し物をして会を盛り上げました。



そんな中！あの有名な！ピコ太郎さん？？が保育園に来てくれました。あの名曲「PPAP」を歌って下さり、利用者さんと一緒にダンスを踊ってくれました。そして、皆さんにサインを書いて去っていきました。



という訳でお楽しみ会がとても盛り上がりました。最後は利用者の皆さんお楽しみのご馳走を食べて終わりました。ピコ太郎さん？？は誰だったのでしょうか？・・・と、いう訳で利用者の皆さんは体調も崩すことはなく、元気に生活されています。保護者の皆さんもご心配されていると思いますが、皆さん元気です。なので、ご安心下さい。新型コロナウイルス感染症の終息を切に願います。

(工藤)

結婚報告

この度、2月22日に入籍しました。苗字は、齋藤から深町になりました。これからも笑顔で頑張って参りますので、よろしくお願いたします。

(深町優花)



ミズナラの新しい仲間



石塚賢さんが9月1日から、グループホームミズナラの仲間になりました。平日は町の地域活動支援センターでジャム作りなどとして活動しています。趣味はDVD鑑賞で、西部警察や特撮、ゾンビ映画の大ファンです。

軽井沢保育園で過ごす事は少ないですが、11月6日の焼き芋会に参加して、美味しかったと喜んでいただきました。

これからよろしくお願ひします！
(高橋)

計報

松林 淳一さん

長年保育園を利用されていた松林淳一さんが、令和2年1月10日に逝去されました。42才でした。

淳一さんは、音楽とデジタル時計、キーボードが好きで、中庭に出て良く見ている姿がとても印象に残っています。夏には体が小麦色に焼けるほど、外で過ごされることもありました。いつも全力で、力強く、精一杯生活している松林さんを見て、職員一同沢山の元氣をもらいました。ありがとうございます。

謹んでご冥福をお祈りいたします。



感謝録

○日頃より、保護者の皆様、地域の皆様にご厚志をいただき厚く御礼を申し上げます。

【物品寄贈】

日精イー・エス・ビー機械様

。ダイハツ TANK

年々、高齢化を迎え、お体に不自由さを感じる利用者様も多くなる中、補助装置付きの福祉車両をご寄付いただきました。利用者様の支援におきまして、より充実した支援に取り組むことができたいです。ありがとうございます。



。強度行動障がい支援

計画ソフト

利用者様に、より手厚い支援を提供していけるよう、強度行動障がいをお持ちの方へ向けた支援ソフトを導入させていただきました。日精イー・エス・ビー機械株式会社様には、度重なる多大なご寄付をいただきました。重ねて御礼を申し上げます。ありがとうございます。



ほか、このたびも多くの皆様よりご寄付をいただきまして、ありがとうございます。

- 。保護者の皆様 野菜類 他
- 。柴崎様 雑誌・衣類
- 。三ッ石地区の皆様 雑誌・雑巾 他
- 。軽井沢町民の皆様 タオル
- 。ふれあいの会様 雑誌類 他
- 。松本市民生児童委員様 ハンカチ・タオル

(滝澤)

行事報告

10月

- 1日 相談支援分野別研修 小泉出席
- 2日 支援会、非常通報装置点検
- 3日 法人業務打合せ会(精明) 井出出席
- 5日 誕生会
- 6日 誕の日の秋祭、西地区消防団施設見学
- 8日 職員健康診断
- 9日 相談支援従事者専門分野研修
- 10日 小諸北佐久地区相談支援懇談会 小泉出席
- 11日 サビ管更新研修 川村出席
- 12日 給食委員会
- 13日 浄化槽清掃
- 14日 職員会・世話人会・松花堂弁当
- 15日 強行行動障がい実践研修 木村・山本出席
- 16日 県知障協事務部会
- 17日 佐久レク大会、オンブズマン面談③
- 18日 施設見学②名
- 23日 自閉症セミナー
- 24日 インフルエンザ予防接種①
- 25日 MCM会計来園
- 26日 成年後見センター相談 井出・小泉出席
- 28日 東御市支援区分調査
- 29日 ふれあい祭り反省会 小林出席
- 30日 県障がい者虐待防止研修会 井出出席
- 31日 浄化槽清掃

小諸高原病院	通院延入	14件
坂口医院	通院延入	39件
御代田記念病院	通院延入	8件
佐久総合病院	通院延入	4件
井田医院	通院延入	1件
浅間総合病院産科	通院延入	2件
縣井沢病院	通院延入	1件

- 16日 年末調整説明会 木村出席
- 18日 版面力レナー制作開始
- 19日 小諸養護学校生実習開始
- 20日 マイナビ取材、空調点検
- 21日 たてしなホームより施設間交流1名
- 22日 給食委員会、利用者健康診断
- 23日 町見養護センター校訂委員会小泉出席
- 24日 松本市民生児童委員会施設見学16名来園
- 25日 インフルエンザ予防接種
- 26日 職員会、虐待伝達研修
- 27日 県知障協福祉大会、GH体験利用1名
- 28日 御代田記念病院 通院延入 3名
- 井田医院 通院延入 3名
- 縣井沢病院 通院延入 1名
- 佐久総合病院 通院延入 1名
- 坂口医院 通院延入 16名
- 浅間総合病院産科 通院延入 4名
- 小諸高原病院 通院延入 8名
- みまなクリニック 通院延入 2名
- 佐久総合病院 入院延入 1名
- 佐久医療センター 入院延入 1名
- 4日 もちつき会、支援会、浴槽水水質検査
- 5日 オンブズマン委員会、県知障協理事支援部会
- 10日 佐久保健所監査、AB班外食
- 11日 C班外食、小諸北佐久懇談会小泉出席
- 12日 D班外食、給食委員会、定期清掃
- 13日 施設見学③名来園
- 17日 小諸市支援区分調査、利用者健康診断
- 18日 職員会・世話人会
- 19日 立科町社協懇談会
- 20日 県知障協代表者会議
- 21日 LED改修工事
- 22日 痛着点検
- 28日 佐久総合病院 通院延入 5名
- 坂口医院 通院延入 20名
- 小諸高原病院 通院延入 11名
- 佐久平整形クリニック 通院延入 1名
- 井田医院 通院延入 1名
- 御代田記念病院 通院延入 4名
- 佐久医療センター 通院延入 2名
- 浅間総合病院産科 通院延入 2名
- 小諸高原病院 入院延入 2名
- 御代田記念病院 入院延入 1名
- 佐久総合病院 入院延入 2名
- 佐久医療センター 入院延入 1名

11月

- 6日 県障協
- 7日 就職希望者施設見学1名
- 10日 入所希望者施設見学1名
- 15日 支援会①
- 16日 公用車タンク(車いす車輪)納車
- 17日 オンブズマン面談④、豆まき会
- 18日 施設見学③名
- 19日 県地域支援部会高橋・山本出席
- 20日 利用者互助会研修会木村出席
- 21日 緑の牧場学園へ施設間交流依田出席
- 22日 中部電気保安協会点検
- 23日 支援会①、言語聴覚士研修会
- 24日 佐久市支援区分調査、定期清掃
- 25日 佐久支部主任者会議川村出席
- 26日 人権啓発研修会木村出席
- 27日 松本短期大学施設実習開始
- 28日 グループホーム
- 29日 松本短大施設実習②名開始
- 30日 給食委員会、A班調理実習
- 31日 相談合同研修会小泉出席
- 1日 町社協職員会井出出席
- 2日 佐久支部職員研修会
- 3日 オンブズマン委員会、県知障協佐久支部会
- 4日 社会福祉士援助実習1名開始
- 5日 利用者健康診断
- 6日 地域生活支援拠点コア会議井出出席
- 7日 職員会、世話人会、給食委員会
- 8日 ハラスメント研修会木村出席
- 9日 高山村支援区分調査

12月

- 17日 給食委員会
- 18日 ふれあいの会調理実習
- 19日 県知障協相談支援部会小泉出席
- 20日 食中毒・ノロウイルス防止研修会竹之内出席
- 21日 職員会、世話人会
- 22日 障害者入水1ツ会議 小林出席
- 23日 小諸養護学校生実習開始
- 24日 自閉症支援セミナー④上藤出席
- 25日 さいたま市支援区分調査
- 26日 強行行動障がい基礎研修①
- 27日 県知障協危機管理委員会木村出席
- 28日 長野大学実習連絡協議会小泉出席
- 29日 支援会②、町障害者入水1ツ祭
- 30日 法人理事会
- 31日 小諸医療センター 通院延入 1名
- 佐久総合病院 通院延入 6名
- 御代田記念病院 通院延入 9名
- 佐久医療センター 通院延入 1名
- 小諸高原病院 通院延入 7名
- 浅間総合病院産科 通院延入 7名
- 坂口医院 通院延入 5名
- 縣井沢病院 通院延入 1名
- 千曲荘病院 通院延入 1名
- 井田医院 通院延入 2名
- 佐久総合病院 通院延入 2名
- 小諸高原病院 入院延入 2名

編集委員

工藤、篠原、甘利、桐山
 深澤、三谷、滝澤

- 22日 自立支援協議会小泉出席
- 23日 個別支援計画研修会小林出席
- 24日 就職希望者面接1名
- 25日 消防機器点検
- 26日 就職希望者面接1名、支援会
- 27日 佐久総合病院 通院延入 1名
- 浅間総合病院 通院延入 5名
- 御代田記念病院 通院延入 5名
- 坂口医院 通院延入 10名
- 井田医院 通院延入 2名
- 小諸高原病院 通院延入 5名
- 千曲荘病院 通院延入 1名
- 縣井沢病院 入院延入 1名
- 佐久総合病院 入院延入 1名
- 2日 佐久市支援区分調査
- 3日 ひな祭り会、浴槽水水質検査
- 5日 臨時職員会、感染症対策委員会
- 7日 支援会①
- 9日 感染症対策委員会
- 10日 清泉女学院短大施設実習開始
- 11日 利用者健康診断、佐久ネット運営委員会
- 12日 法人業務打合せ会(精明) 井出出席
- 13日 給食委員会
- 14日 グループホーム焼き肉パーティ
- 15日 職員会、世話人会、お楽しみ会
- 16日 強行行動障がい基礎研修①
- 17日 精明学園より2名来園
- 18日 グループホーム消防点検
- 19日 強行行動障がい基礎研修②
- 20日 厨房機器清掃
- 21日 感染症対策委員会、支援会
- 22日 感染症対策委員会
- 23日 佐久総合病院 通院延入 6名
- 浅間総合病院産科 通院延入 6名
- 井田医院 通院延入 2名
- 坂口医院 通院延入 11名
- 小諸高原病院 通院延入 11名
- 千曲荘病院 通院延入 4名
- 御代田記念病院 通院延入 1名
- みまなクリニック 通院延入 2名
- 小諸医療センター 通院延入 2名
- 小諸高原病院 入院延入 1名